

けやきの風

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野 7187-0203
鈴木 7139-3421

五期目をめざす岩井こう議員に聞く②



聞き手編集部＝編と略。
編 早速ですが、これまでの議員活動の実績について、お聞かせください。

セーフティ・ネットの申請の権利を重視

岩井議員 一番目は、生活保護についてです。生活保護に限らず日本では「申請主義」となっており、申請しないと保護は受けられません。ところが、社会福祉課では申請書は申請に来た人の目に触れるところには、置いてなく、「窓口の机の下」にあります。これは、厚労省の「税金を慎重に扱うように」との指示に基づく対応でした。そこで、一期目の時に本会議で取り上げ、「申請書」を申請者の目につくところに置くべきではないかと質しました。この申請書を申請者の目に触れないところに置くことは、

申請を「水際で止める」ことにつながるということで、引き続き、質問を行い、三回目で社会福祉課の目に触れるところに置くことを実施させました。これは、千葉県内の市町村でも唯一です。生活保護申請者とはなるべく一緒に窓口に行きます。本人が「申請に来ました」と窓口で言うことが大切です。

編 流山市では置いていないのでしょうか。
岩井議員 置いていません。(注)「申請主義」とは市民が社会保障制度の利用等の行政手続きにおいて「私はこういう困りごとを抱えているのでこの制度を使えるよ。うだ。」と情報を探し、窓口

市にたいしてパネルの設置を促しましたが、「(売電の)買い取り価格が下がった。投資に見合わない」などいって、太陽光発電に対し、後ろ向きでしたが、昨年(一昨年?)市内の民間発電所が発足しました。
編 市の財政的支援はないのですか。
岩井議員 財政的支援はありませんが、団体への会費は支払っています。民間のプロジェクトに行政が入っているのは他にありません。

三番目は、市民のみならずのご協力をいただいている「くらしのアンケート」に寄せられた要望を課題別に分けて市に対して実現のための交渉をして、実現を図っていることです。市の所管毎に交渉するための調整を市長秘書室が行い一日で交渉できるようになっています。一年置きに、アンケートに基づく交渉を行なっている、恒

第三は市民のみなさんの声を集め、実現はかる

二番目は前回も触れましたが、自然エネルギーについてで

第二は自然エネルギーの活用へ大きな一歩

※湖北台後援会「けやきの風」のニュースは、読者のみなさんのカンパで発行しています

例の行事になつていきます。このような取り組みの中で、地域のカーブミラーの設置や道路面の「止まれ」などのペイント、ガードレール設置、公園の草刈り、樹木の枝切りなどを実施させてきました。2023アンケートの要望事項の整理を進め、早急に交渉を行なっていきたいと考えています。
編 議会中のお忙しい中、時間を割いていただきありがとうございます。
(T・O&T・O)

我孫子市政を考える市民のつどい

日時 9月23日(土祝)午後2時～
場所 あびこ市民プラザホール3階
内容 さいとう和子衆議院比例候補(南関東)元衆議院議員
我孫子市議選予定候補決意表明

岩井こうを励ます集い

日時 10月7日(土)午後2時～3時30分
場所 湖北台市民センター

岩井こう事務所開き

日時 10月7日(土)午後4時～
場所 岩井事務所

「平和フェスティバルに参加して」

第15回「あびこ平和フェスティバル」(1日目)
8月26日(土)27日(日)我孫子市民プラザ(あびこ)

「あびこ平和フェスティバル」が開催されました。
第1日目の26日は、最初に映画「沖繩、再び戦場」が上映され、ミサイル基地建設が強引に進む沖繩の島々の姿が示されました。
続いて作家の倉橋綾子氏の講演「憲兵だった父の遺言と私」がありました。

内容は、憲兵であった父が死の直前、娘の倉橋氏に一枚の文書を託し、「これを墓に刻んでくれ」と頼みま

した。
父の死後、兄達と相談したが、憲兵として過ごしてきた中国各地での中国人民に対する自分の行為にお詫びをするという文面であったため、拒否された。

それから倉橋氏は父の遺言を何とか実現したいと努力した結果、親戚の尽力もあって約10年後に父の墓石に全文刻むことが出来ると共に、父が



街路樹 百貨店の3位の売上が誇り、一日10万人が訪れるという「そごう西武」が外国資本に売却されました。百貨店の主な顧客の中流階級の没落が要因と言われています。労働者の年収の中央値は30年前は550万円が、昨年は372万円に落ち込み、中流階級は消滅状態です(デモクラシータイムズ)▼日本は25%ほどの富裕層と圧倒的な数の下流層に二分化されてしまいました▼成長著しいアジアにありながら成長しない国になぜなってしまうのか政府もメディアも検証していません。かつては世界の50%のシェアを持っていたのに、半導体も太陽光も先進国から周回遅れの凋落です(古賀茂明著「分断と凋落の日本」)▼自動車産業も危機的だという。輸出台数でも中国は214万台で日本の202万台を抜きました(b'sアレ東京「日系メーカー死屍累々」)▼このような状況の中で「中国を敵とした戦争」をおおりに、軍事費に43兆円もの税金を使うなどは国を亡ぼす道だと思います。(編：SA)

災害時に役立つ情報 公衆電話など

9月1日は関東大震災から100年でした。「携帯電話が使えない！」その時、役立つ公衆電話は何処に？

湖北台の公衆電話の設置数と場所を調べてみました。1丁目3件（駅前、カスミ前、1の9地先）2丁目0件、3丁目1件（行政サービスセンター）4丁目1件（4の3公園内）屋内湖北台西小、5丁目0件、6丁目0件、屋内湖北台中学校、7丁目1件団地管理事務所前、8丁目0件、屋内湖北台西小、9丁目0件、10丁目1件自治会館前、以上屋外7カ所、屋内3カ所。

災害時協力井戸は市内に約100カ所です。詳細は公開していません。災害時に「災害用協力井戸―我孫子市」の看板を外壁や柵に設置し、災害時の備え、水や3日分の食料など日頃から（里）



古利根沼を訪ねて

八月下旬の夕方歩いて向かいました。湖北駅からだと徒歩約十八分。駅北口から国道356を東我孫子方面へ、ブロック塀に囲まれた墓地を過ぎると、右に入る道路があります。そこを道なりに行くと、曹洞宗法岩院の前に出ます。交差する道路を右に行つて信号を突っ切ります。その道の先に古利根沼へ注ぐ水路に出合います。古利根沼が右手に広がります。沼の対岸は茨城県小堀（おほほり）

地区です。沼のコンクリ護岸の上で釣り竿を振っている人がいました（写真）。多分ブラックバス釣りをしているのでしょう。この古利根沼は「明治末期、度重なる水害をなくすために利根川の改修工事が行なわれた結果、蛇行部分が残つてできた」（我孫子市庁）ものです。「改修前の利根川は、我孫子の青山から湖北の根小屋（ねごや）にかけて大きく迂回して流れ、しばしば堤防が切れて大



な被害をもたらしました」（同前）。西の端の護岸は石の蛇籠が一部築かれています。こちらでも一人釣り人がいました。「バス釣りですか」と聞くとその男性は「一匹30cmくらいのを釣った」とのことでした。蛇籠の石にはフナやハクレン（外来魚）が白い色をさらして浮いていました。この沼は利根川と通じていて20種類ほどの魚類が住んでいるとのこと。小堀はかつて船頭の村といわれ、1941年（昭和16年）利根運河が閉鎖されるまで、

50艘の高瀬舟があったといわれています。我孫子側の芝原城趾の台地の北側は大風を避ける恰好な場所でもあったということです。（里）

無謀 無策 無責任 極まる岸田政権

を「汚染水」と表現。岸田文雄首相は即座に「遺憾だ」として

岸田政権の無謀、無策、無責任な政治姿勢が際立っています。約束をほごにしての原発事故の汚染水（アルプス処理水）の海洋放出、マイナンバー（総点検）、史実を認めない歴史のわい曲と、政権の暴走は止まりません。

野村哲郎農林水産相が8月31日、記者団に、東電福島第一原発事故に伴って海洋放出する「アルプス処理水」について「漁業者など関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない」と約束。いま、この約束を公然と投げ捨てて海洋放出を強行しています。

政府と東電は2015年、汚染水について「漁業者など関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない」と約束。いま、この約束を公然と投げ捨てて海洋放出を強行しています。

汚染水放出 約束ほごに

野村哲郎農林水産相が8月31日、記者団に、東電福島第一原発事故に伴って海洋放出する「アルプス処理水」について「漁業者など関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない」と約束。いま、この約束を公然と投げ捨てて海洋放出を強行しています。

※法律相談（相談無料）・岩井事務所にて毎月第4木曜日（2時〜4時）開催しています（事前にご連絡ください）047-188-2141

文芸欄

※寄稿・投稿をお待ちしています

短歌

臥す日々友の手作り食届く

何にもまさる薬なりたり

七丁目 山野 美津

熱き砂蹴つて飛び込む久慈川の

清冽な記憶鮮やか八月十五日

五丁目 鈴木 明

俳句

老友は今日守られて秋灯

風の盆三名山の競い合ひ

三丁目 松永美穂子

四丁目 松風 彦左

赤き血はガダルカナルの熱砂染め

四丁目 松風 彦左

マイナンバー情報総点検本部に押し付けています。

の初会合で、河野太郎デジタル相ら閣僚を前にげきを飛ばしました。

マイナ対応 国民に転嫁

マイナンバーをめぐるトラブル続出を受けて、政府は、「マイナポータル」で閲覧できる29分野の情報の「総点検」を行う方針です。しかし、政府の対応の実態は感染拡大で多くの死者を出したコロナ対策と同様、無為無策です。

総点検は、8月の中間報告によると、個別データの点検を行う自治体は、2割超のみ。政府は国民に「マイナポータル」で自分の情報を点検するよう呼びかけ、無策のツケを国民

歴史のわい曲 世界に逆行

自公政権のもとで史実を否定する政府の愚行が繰り返されています。関東大震災から100年を迎える中、松野官房長官は8月30日の記者会見で、当時発生した朝鮮人虐殺について「政府内に事実関係を把握することのできる記録が見当たらない」と発言。歴史に逆行する発言です。

我孫子市議団ホームページ (https://jcp-a-biko.com/)



政治革新の道しるべ、真実をつたえ希望をはこぶ新聞です

しんぶん赤旗

日刊紙版 ●月 3497円
日曜版 ●月 930円
※こちらから申し込みます
日本共産党本部QRコード→

